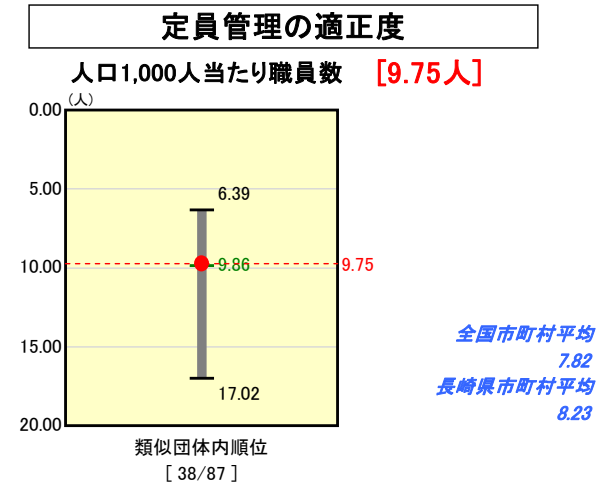
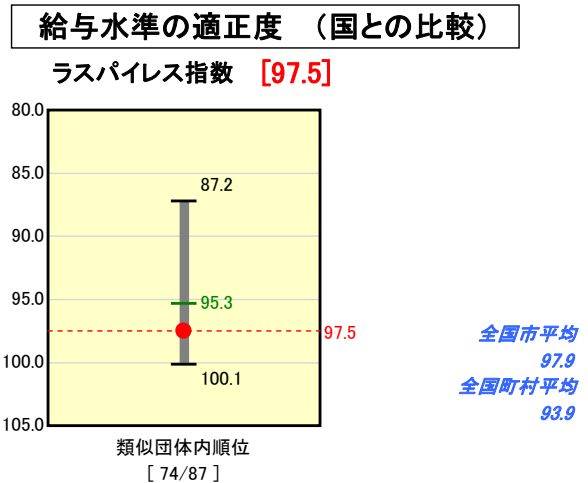
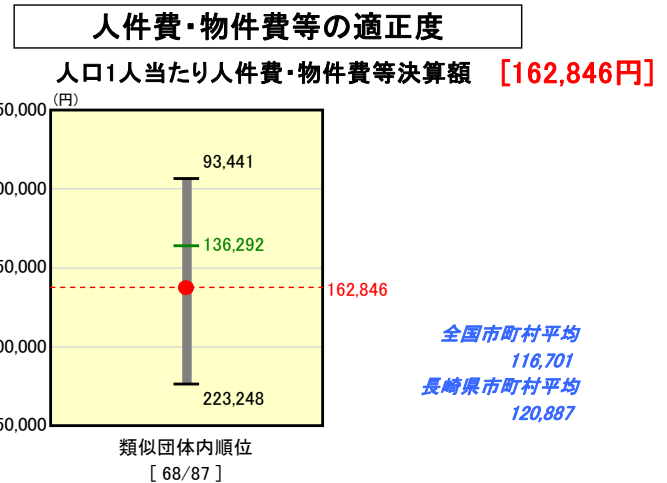
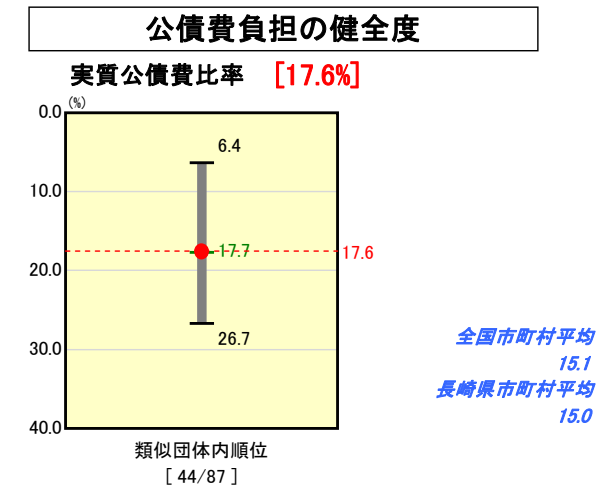
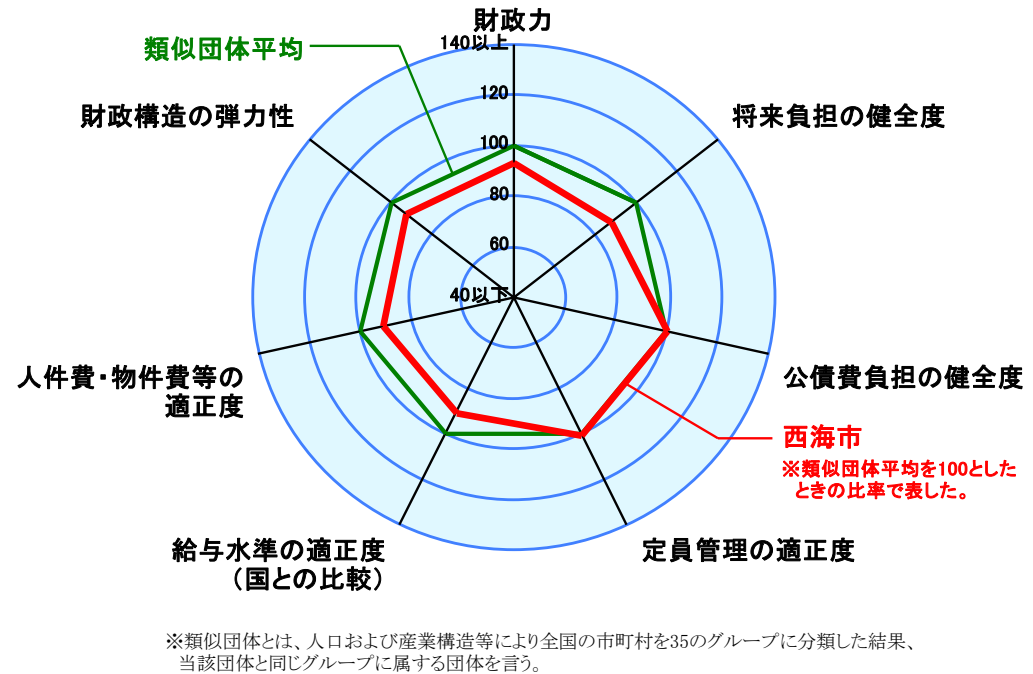
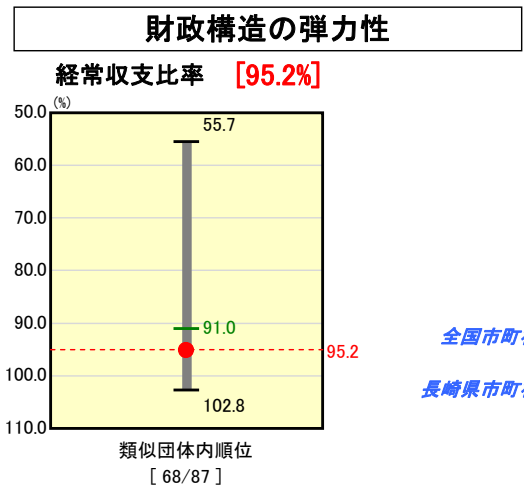
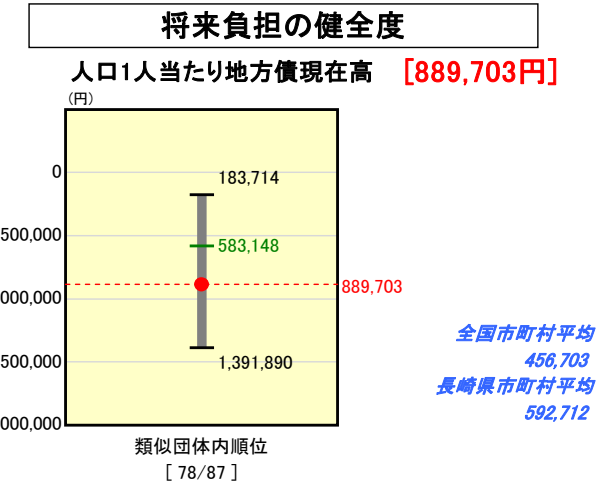
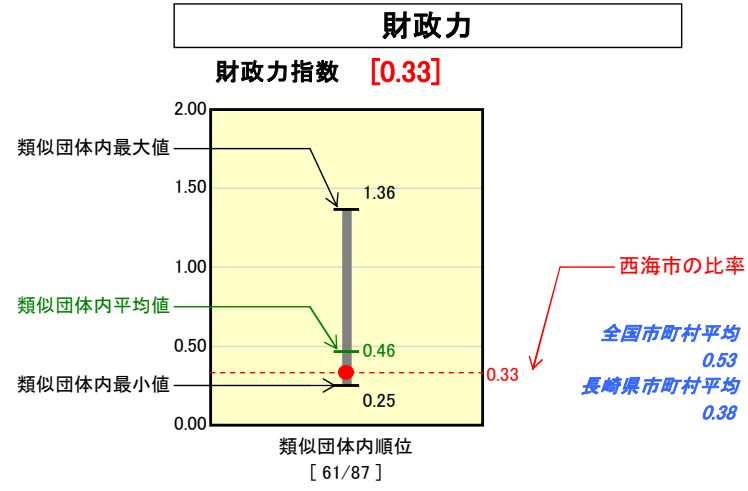


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

長崎県 西海市

人口	33,547 人	(H19.3.31現在)
面積	241.94 km ²	
歳入総額	20,347,345 千円	
歳出総額	19,770,783 千円	
実質収支	537,150 千円	



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

(財政力指数)
市税収入の割合が低く財政基盤が弱いため、今後も収納率向上対策を行い、歳入確保に努める

(経常収支比率)
類似団体平均を上回っている要因は公債費にあるため、民間資金の繰上償還及び公的資金補償金免除繰上償還を行い公債費の抑制に努める。

(人口1人当たり人件費・物件費等決算額)
類似団体平均と比較して上回っているのは、物件費が要因と考えられる。これは、主に公共施設等の施設運営を直営で行っているためであり、今後も指定管理者制度の導入などによりコスト削減に努める。

(人口1人当たり地方債現在高)
過去の大型事業により地方債現在高が多額になっている。今後は、行政評価制度導入による事業の重点化を行い新規発行地方債の抑制に努め、繰上償還による地方債残高の削減を行う。

(実質公債費比率)
各年度における新規発行地方債の平準化と抑制に努め、繰上償還による公債費の削減を行う。

(人口1,000人当たり職員数)
類似団体平均とほぼ同数であるが、今後も引き続き行政の効率化に努め、策定済みの定員適正化計画による人員配置に努める。